



発行所
〒792-0835
新居浜市山根町8番1号
曹洞宗瑞應寺専門僧堂
編集発行人 村上 徳 存
電話(0897)41-6563
FAX(0897)40-3127
毎月1日発行
(振替 01330-2-31918)
瑞 應 寺
印刷所 東田印刷株式会社

東堂老師・ 永平寺晋山式に随喜

— コロナ禍中にて —

住職 村 上 徳 存

東堂老師は、九十五歳の
高齢であるが、四月二日に
行われた、永平寺第八十世
南澤道人新禅師様の晋山
式に、特に、新禅師様の道
友の代表として出席を依
頼されて、四月一日、松山
空港出発、羽田経由、小松
空港着。芦原「つるや」に
投宿、翌日、本山差し廻し
の車で永平寺へ上山、妙高
台に迎えられた。

随行は村上住職、金岡監

録、三宅俊尚士の三名で
あった。

二日、新禅師様、永平寺
山門到着。晋山式礼は、仏
殿、承陽殿他山内行事とし
て行われた。

二日午後二時より、晋山
開堂式が行われた。大擂鼓
の轟く中で、大禅師上殿せ
られた。

諸疏宣読が行われ、

永平寺山内を代表して

山門疏は、御山監院老師。

全国寺院を代表して
門葉疏は、宇治興聖寺堂
長吉川圓良老師。

全国寺院を代表して
道旧疏は、瑞應寺東堂橋崎

通元老師が宣読せられた。

宣読了って、新禅師様は、
須弥壇下に進まれ、下語、
登座、三香を焚かれ、各問
訊が有り、白槌師証白、大
問答が行われ、各法語があ
り降壇され、

総持寺紫雲台猊下賀偈、
宗務総長等各祝辞が有つ
て、猊下退堂、監院老師謝
辞、晋山開堂式が無事円成
せられた。

大法要了って、宿所「つ
るや」に帰り、三日、小松
空港出発、羽田経由して松
山空港に帰着、午後四時瑞
應寺へ無事帰山せられた。

御高齢の東堂老師には、
多忙な三日間であったが、
無事、大役を果たされて

ホツとしたことである。

随行の三名も、東堂老師
の御老体と健康に留意し、
介護しながらの難値、難遇
の大法要に参列できたこ
とは幸甚なことであった。

特にコロナ禍中、感染拡
大を考慮し宗門要職者や
関係者らに限定して執り
行われた。

御山監院老
師始め諸役寮
師、山内大衆
は、感染症拡
大を留意し対
応策を講じて
行われた。

五月は、上
旬に連日休日
が続いて、何
かと外出がし
たい季節です
が、コロナ感
染症の拡大傾
向でありま



永平寺において

す。不要不急の用事や行事
は自粛、ウイルスの拡大を
予防して各自用心を。
中旬には、入制行事があ
り夏安居の季節であります。
道の芽生えの増長する
ことは春の苗の如く、一日
一日成長して行くことを
願っています。

私の仏教 コロナ患者数の発表！

文学博士 田島 毓堂

昨年はウイルス、いわゆる新型コロナウイルスの跳梁跋扈で、殆どのが滅茶苦茶になってしまい、一年終わってしまつた。今年になつても感染者は一向減らず、その上、変異したウイルスによる感染者も出てきている。感染力が七割方強いと言われている。そして、またまた最初は首都圏中心に、日を置かず全国十一都府県に拡大されて緊急事態宣言が発表された。既に二週間を過ぎているが一向減少の兆しは見えていない。また、期限延長が見えてきている。規制を受けている飲食店などは存亡の危機である。

ところが、この数字の自身は余りはつきりしない。漸く、年代別の感染者数を発表して三十代・二十代の人の感染者の多さが強調されはじめ、そう言う人々に警告を発しているようなおもむきである。ただ、それは等し^{ひと}並みに感染者として扱われている。感染しても無症状の人も沢山居る。勿論、中等症・重症者もいるのだが、それを一緒くたにして感染者数として発表するのである。これでは、いたずらに感染者数の多さを言つて、国民を脅しているように思えて仕方がない。発表自体に対して文句を言うのではない。その自身をキチンとして欲しいのだ。



三才図繪李鋼

以前聞いたところでは、九十八%が無症状だと言ひ、あとの二%の内、〇・一%は重症化し、あとは、中等症と軽症だと聞いた。この割合が正しいかどうか、私には確かめようがないが、もし、これが本当なら、五千人中、問題になるのは二%の百人ということになる。この割合が正しいものかどうか分らないが、数字の大きさはかりを言うのでなく、自身を正確に教えて欲しいのである。よろしむべし知らしむべからずではいけないように思う。

これも聞いた話して真偽の程は確かでない。これに限らず、コロナ流行以後は何が本当で何が嘘か分からないことが多い。これもその内の一つだけれども、最近の英国の様子について、友人が英国に滞在しているという人の言うことなのだが、このところの爆発的增加について、これは一種の脅かしのフェイクニュースだということである。そうかも知れないと思つたり、やつぱり本当なのかと思つたりする。

◆思ひやりを忘れずに
先日ラジオを聞いておりましたら、思春期の子供についての番組で、司会の方が専門家の先生に「思春期の子供とどういふふうに向き合えば良いか」と尋ねると、その先生は「先ず一つ目は、しっかりと話を聞き、同意すること。二つ目は、親が聞くことを8割にし、話すのは2割に留めること。そして三つ目は、褒めることより認めること」と仰っていました。

また、ある日のこと、在宅介護でお世話になつている訪問介護のヘルパーさんに、介護で大切にしていることを尋ねると、「いくら認知症が進んでいらつしやつて、あやふやな言動をされていても、まずは相手を受け入れることが最初の仕事です。」という答えが返ってきました。

このお二人の話を伺つた

とき、私は曹洞宗の経典「修証義」の中の一文を思い出しました。それは「他をして自に同ぜしめて後に自をして他に同ぜしむる道理あるべし」という文言です。年代や境遇を問はず、自分が自分以外の人と接するとき、まずは相手のことを素直に受け入れること。次に相手の反応や受け止め方を考えること。そして最後に自分の考えや思いを伝えよとのお示しです。現代の言葉で要約すれば「思ひやりの心を忘れずに」という意味になりましょうか。先程のラジオでの子供への接し方然り、ヘルパーさんの接し方然りですね。

今、この思ひやりが失われて問題になつているのが、インターネットでのやり取りです。コロナ禍で密集・密接・密閉の三密を避けるためにインターネットを使う人が多くなりました。イ

テレホン法話 (〇八九七 四一〇〇三三)

禅のたより

ンターネットでのやり取りは、思ったことや感じたことをその場で、そのまま、その瞬間に、世界中に発信できてしまうため、不用意な発信が不快感をもたせたり、深く傷つけてしまうことがあります。その逆に、不用意な発信が非難され、槍玉に挙げられたりすることもよく耳にします。相手の立場に立ち、相手の思いを受け止めて、相手を慮りながら発信する「思いやり」が何より大切ですね。

インターネットに限らず、コロナ禍にあつては、マスクに遮られて相手の表情や雰囲気を感じることが困難になりました。人と人とのふれ合い、人と人との生の繋がりがつくづくありがたく感じられます。お互いの息遣いを感じながら気持ちを通わせられる、マスクを外して満面の笑顔で話し合える、そんな日が早く来ることを切に願います。

高知県浄土寺 濱田道圓師
令和三年三月二十一日〜三十一日

◆ 恩送り

妹が家族で帰省してきていたある日、急に甥っ子がそうめん流しをやりたいたいと言いだした。

内心、やれやれと思いつつも裏山に行き、竹を伐つた。母と義弟の手伝いもあつて立派な竹の流し台が出来上がった。半日がかりの仕事になったが、子どもたちの笑顔に苦労が報われた思いがした。

はしゃぐ子どもたちを見ながら、自分たちが幼かった頃に、やはり父と叔父が同じようにそうめん流しをしてくれた時のことを妹と話し合った。その時の楽しかった記憶があつたからこうやって作ることができたと思う。

すでに父も叔父も他界しており、恩を直接返すことはできないかもしれないが、次の世代へ送ることは出来る。いつかこの子どもたちが大きくなった時に、また次の世代に繋げてくれれば、目に見えなくとも故人の姿は伝わっていく。

私も仏道に身を置くものとして、釈尊の教え、両祖様の教え、祖師方のお姿を實踐し、次代に伝えていけるように努めていきたい。

瑞應寺専門僧堂
副悦 古川 承久
令和三年四月一日〜十日

◆ 自在

く こだわりを捨てる

今年も早いモノで四月となり、真新しいランドセルを背負ったピカピカの小学生の姿を目にするようになりました。可愛くて好いものですね。まだまだ新型コロナウイルスの影響が強いご時世ですが、普段の生活の中で出会う、小さな喜びを大切にしているものがあります。

さて、今日から四回に渡って、仏教語講座：と言うと偉そうに聞こえるのですが、普段私たちが何気なく使っている言葉の中から、これが仏教用語なの？と思われるものを紹介してまいります。

今回は其の一、「自在」です。この言葉、自由自在とか、自在に操るなどと、何でも思い通りに動かしたり、意のままに操ることが出来るという意味合いで使われることが多いようです。

私は子供の頃よく、人をラジコンのヘリコプターのように自由自在に操ってみたいなあつて考えたことがありました。でも、そんなこと出来る訳が無いですよ。当然、夢見物語でした。

人は、玩具や機械と違って、ポチッとスイッチを入れたら、ボタンやレバーを回すだけでは動かないんです。人は心でしか動かされません。そんなことに、随分大人になってから気付かされました。

そんな「自在」という言葉ですが、仏教では、『心が悩み苦しむことから解放されて、思うがままに行える力』を自在と言うのだそうです。そして、そんな力がお釈迦さまや菩薩さまには備わっているとされています。

実は、この自在という言

葉のつく菩薩さまが、かの般若心経に出てまいります。皆さんお気づきでしょうか？そうです、冒頭の「観自在菩薩」です。観自在菩薩さまは世の中のすべてのモノをこだわりのない心で、思うがままに観ることが出来る優れた力を持つとされ、観音さまとも言われております。

とかく私たちは、人の目を気にしたり、人と比べて、こうしなければならぬんだと、何かに縛られたような日送りになりがちです。しかし、その、何かに縛られるという、とらわれや、こだわりや、欲望から離れれば、心が軽やかになります。人の言葉に振り回されることなく、自分で考え、自分の意志で、正しい行いができるようになります。それが「自在」なんです。

コロナ禍でギスギスした気持ちになりがちですが、自在な心で、軽やかにすすごしてまいります。

高知県浄土寺 伊藤正賢師
令和三年四月十一日〜二十日



■ 大本山永平寺第八十世南澤道人不老閣下晋山開堂式禮

四月二日(金)に、大本山永平寺に於いて、南澤不老閣下下の晋山開堂式禮にて、檀崎通元東堂が道舊疏師を勤めた。村上徳存堂長、金岡潔宗監録が随伴した。

■ 仏生会

四月八日(木)は、お釈迦様の降誕の日。暁天坐禅、僧堂内朝課罷に法堂上殿、仏生会を勤修。出班焼香、香湯を以て誕生仏灌浴。釋尊御降誕の聖日を祝った。

当日法堂にて、ひかり幼稚園入園式・進級式が行われ、花御堂の誕生仏に甘茶をか

け、親子ともに花祭りをお祝いした。



仏生会

■ 金毘羅上殿祈禱

四月廿一日(水)(旧三月十日)は毎年恒例、当山鎮守金毘羅大権現様の春大祭日。今年も昨年と同様、新型コロナウィルス感染拡大防止の為、邦楽奉納、催し物等は中止。山主導師のもと、一山大衆、役寮、総代様のみで上殿、大般若祈禱を厳修。未だ収束が見えず、不安が募る毎日であるが、山内一同、当山檀信徒他、苦難に向かわれているすべての方々の御心が少しでも和らぐことを祈った。

四月の日鑑

- 一日 祝禱
- 四日 日曜参禅会
- 六日 参玄会(八日迄)
- 八日 釈尊降誕会
- 十五日 祝禱
- 十八日 観音講・勉強会
- 廿一日 金毘羅春大祭
- 卅日 略布薩

五月の予定

- 一日 祝禱
- 二日 日曜参禅会
- 六日 参玄会(七日迄)
- 十四日 配役行茶・首座入寺式
楞嚴会啓建
土地堂念誦・庫司点湯
- 十五日 祝禱・
小参・人事行礼
略布薩
- 十八日 観音講・勉強会
- 卅一日 略布薩



當山廿九世

大玄一光大和尚廿七回忌法要

令和四年五月廿八日(土) 速夜
令和四年五月廿九日(日) 正當

並びに
瑞應寺宝物館(白眉殿)落慶法要厳修の予定

銀杏感謝録

- 愛媛県 網干一義殿
- 愛媛県 藤田博子殿
- 愛媛県 山口泰殿
- 兵庫県 正入寺殿
- 福岡県 太養院殿
- 広島県 東光寺殿
- 長崎県 妙本寺殿
- 岐阜県 正宗寺殿
- 鳥取県 玉泉寺殿
- 山口県 成海寺殿
- 岩手県 福蔵寺殿
- 北海道 天龍寺殿

(令和三年二月廿四日受付迄)



鐘声

善行とは何か?それは、他者の時間を増やすことだと思ふ。誰かの替りに香炉を均したり、寮舎の掃除をしたり、飯台の片づけを行うことで、誰かの時間が増える。増えた時間を使って、その誰かが、さらに別の誰かの時間を増やす。皆で皆の時間を増やすことで、巡り巡って自分自身の時間が増える。誰かの為に進んで何かして、いこうと思ふ。

〈堂行寮 宏真〉